

目次

第一章 労働組合運動の現状と課題

- 一 わが国労働運動の現状……………九
- 二 構造不況下における運動の高揚と停滞……………三
  - 1 組合員数の増減……………三
  - 2 ヨーロッパにおける闘争の前進……………四
- 三 わが国における闘争発展の阻害要因は何か……………七
  - 1 考えられるいくつかの要因……………七
  - 2 わが国労働組合運動のもつ闘争エネルギー……………六
- 四 ヨーロッパ諸国とわが国の組合の組織形態と運営方法のちがい……………三
  - 1 組織形態と原則のちがい……………三
  - 2 新しい情勢への組織形態の適応と組合民主主義の強化……………四
- 五 わが国労働組合運動における組合民主主義と地域共闘の強化の課題……………六

第二章 転機にたつ労働組合運動と統一戦線

一 七四年以降の春闘の教訓……………三

二 統一戦線と労働組合運動……………六

1 マルクスとエンゲルスの理論……………七

2 統一戦線——今日の労働者階級の戦略・戦術……………四

3 統一戦線実現の条件……………四

4 労働者階級の統一……………四

5 諸階層の統一……………五

三 現代の日本における統一戦線……………三

1 戦後労働運動史と統一戦線……………三

2 フランス・イタリアの労働運動との相違点……………五

四 労働組合の階級的・民主的強化のための組織論……………六

### 第三章 先進資本主義諸国の労働運動と階級闘争

一 はじめに……………六

二 戦後労働運動初期の諸特徴……………七

三 冷戦政策・独占資本主義再建期の労働運動……………七

1 アメリカ帝国主義の冷戦政策と各国独占資本主義の再建……………七

2 独占資本主義の発展に対応した労働運動の質的強化……………八

四 六七—六八年以降の労働運動の新たな高揚…………… 〇三

1 資本の高蓄積政策と矛盾の激化…………… 〇三

2 労働運動と階級闘争の戦闘的高揚…………… 〇六

3 国際労働戦線の統一への動き…………… 〇七

五 おわりに…………… 〇九

### 第四章 統一戦線と現代労働組合の役割

一 発達した資本主義国における労働戦線の階級的統一と統一戦線の前進…………… 〇五

1 労働組合運動の攻勢的闘争の展開…………… 〇五

2 国家独占資本主義の危機と労働戦線の統一・統一戦線問題…………… 〇〇

(1) フランスにおける統一行動と統一戦線の前進…………… 〇三

(2) イタリアにおける労働組合戦線の統一…………… 〇四

(3) イギリス労働組合運動における左派の統一…………… 〇七

二 現代における労働組合の共通する課題…………… 〇九

#### — 政党と労働組合

1 CGILにおける労働組合と政党…………… 一一

2 CGTにおける労働戦線統一と共同政府綱領のための措置…………… 一六

3 イギリスの労働組合と労働党における差別政策の廃止…………… 二〇

三 わが国における政治革新をめざす統一戦線と労働組合運動…………… 二五

- 1 安保共闘のそのこの発展の阻害要因……………二二六
- 2 労働組合の資本・特定政党への従属と労働戦線分裂の企て……………二三三
- 四 七〇年代における統一戦線の発展と労働組合の課題……………二七〇

## 第五章 わが国労働戦線の「再編・統一」運動の経過と展望

- 一 わが国における労働戦線「再編・統一」運動の性格……………一四〇
- 1 国際的な趨勢に逆行する右翼的再編の試み……………一四〇
- 2 六〇年代における右翼的潮流台頭の諸要因……………一四四
- (1) 一九六〇年代におけるわが国独占資本の労働政策の手直し……………一四四
- (2) 労働組合運動における右翼的潮流の育成……………一四六
- (3) 右翼的潮流の限界……………一五二
- 二 労働戦線の右翼的再編運動の台頭と挫折……………一五三
- 1 六〇年代後半における右翼的潮流の台頭と組織分裂……………一五三
- 2 労働戦線再編問題の提起と戦線統一世話会の発足……………一五五
- 3 右翼的再編の阻止と再編運動の挫折……………一五九
- 三 右翼的再編のための「新構想」とその展望……………一六〇
- 1 右翼的再編の新構想……………一六〇
- 2 右翼的再編運動の現在と今後の展望……………一七〇

## 第六章 わが国労働組合運動の組織論的課題

——未組織の組織化と地域共闘

一	現代労働組合運動の一般的諸課題	一七
二	同盟と総評の組織方針	一八
三	組織論的視点の再検討	二二
四	未組織の組織化と一般労働組合	二六
1	イギリス運輸一般労組の影響	二七
2	未組織の組織化の必要性	二九
3	組織化の条件の成熟	三〇
五	産業別組織内における地域的団結の強化の課題	三二
六	地域共闘の強化と統一戦線	三三
	むすび	三六
補論	イギリス運輸一般労働組合の教訓と一般労働組合の課題	
一	はじめに	三七
1	当面する組織化運動の問題点	三七
2	建築労働や清掃労働に起こった変化	三九

二 イギリス運輸一般の組織化運動と教訓……………三三

1 運輸一般労働組合の発足……………三三

2 今日の運輸一般労働組合……………三五

3 建設労働者の組織化過程……………三六

4 運輸一般労働組合の組織化運動の教訓……………三六

(1) 職業別労働組合の成立と限界……………三九

(2) 半熟練・不熟練労働者の組織化の条件の拡大……………三三

(3) 建設産業と半熟練・不熟練労働者の組織化……………三三

5 運輸一般労働組合の階級的強化……………三八

6 一般労働組合の組織形態……………四〇

〈付〉 主要労働運動関連統計指標……………四四

あとがき……………四四